

3年次生の選択授業「発展現代社会」では、一学期より「SDGs」について学習しています。

SDGs (Sustainable Development Goals) とは…?

開発アジェンダの節目の年、2015年の9月25日-27日、ニューヨーク国連本部において、「国連持続可能な開発サミット」が開催され、150を超える加盟国首脳に参加のもと、その成果文書として、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。

アジェンダは、人間、地球及び繁栄のための行動計画として、宣言および目標をかかげました。この目標が、ミレニアム開発目標 (MDGs) の後継であり、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標 (SDGs)」です。

国連広報センター (UNIC) ホームページより引用

一学期の学習では、4回にわたって読売新聞の「18歳の1票」のコーナーで特集されていた「SDGs」の記事を用いて学習を深め、「SDGs」が掲げられた背景、国内外の取り組みや現状を学習してきました。また、金沢工業大学SDGs推進センターが提供している「THE SDGs Action cardgame「X (クロス)」」を用いて、トレードオフ状態にある課題にアプローチする学習を展開してきました。

二学期には、高校生でもできる「SDGs」の取り組みについて生徒自ら考え、皆の知恵から生まれた案をプロジェクト化して、本校で実践していくこととしました。そのプログラムの第一弾として、以下の内容を展開しています。

1. プロジェクト内容

①食品ロスをなくそう！

家庭にある未開封の食品を回収し、それを郵便局を通じて「子ども食堂」で利用してもらう



②文房具を送ろう！

家庭にある未使用のノート・鉛筆等の文房具を回収し、途上国の子どもたちへ送る



2. 回収期日：9月30日（水）～10月13日（火）

3. 回収品目：①未開封の食品

②未使用の文房具

4. 回収場所：進路室前・職員室前・図書室前のBOX

写真は、この度のプログラムのためにポスターを作製して校内に掲示したり、食品と文房具の回収BOXを作製したりしている様子です。



上記のプログラム以外にも生徒たちは様々な案を用意して準備を進めているところです。今後も本校では生徒たちが主体となって青谷高校で実現可能なSDGsへの取り組みを展開し、目標達成、課題解決、明るい未来社会の構築のために継続して努力していきます。つきましては、趣旨をご理解いただき生徒たちの取り組みにご協力をお願いします。

最後になりましたが、この度のプログラムでは多くのご寄付をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。



(ご寄付の品々の一部)